

ふたりして 追いつ追われつ 紅葉坂(貴和心)

吊るし柿 粉をふくごとに 甘いかな(タイガー)

もう一度 しつぱりと、人 紅葉坂(ハルキ)

悲しいなあ だけど酒旨し 秋の夜(裕)

ひと花新聞

第40号

平成28年11月1日
発行：NPO法人釜ヶ崎支援機構
ひと花センター
〒5570002
大阪市西成区太子
113-115
電話：0666497890

「ひと花さん」が行くこの秋!



あっちこっちでお目にかかりました！
イベントシーズン到来というところで
多くの方々とふれあえる機会を頂きました。
「わかさ保育園運動会」「にしなり大好き
ふれあい運動会」のお手伝い。「梅南スポー
ツ多目的広場」での大会前の草刈り、そして
萩之茶屋文化祭の参加です。
私たちの力が皆さまの笑顔につながると思
えばますますやる気が湧いてきます。
いつでもまた「ひと花さん」と声をかけて
下さい！ よろしくお願ひします！

萩之茶屋文化祭が無事終了した。ひと花笑利団の「下福みの石」は、笑と楽しんで下土を方々決めた。「下福」はいるので、いかに下土にしようか。何より盛り上げていたお花見大会でしたわ。こうして、この文化祭が出来るのも、この釜ヶ崎の地で頑張る仲間がいるおかげのおかげだと思います。色々お話し聞くと、スタッフとして働いていた方は皆、心から楽しんでおられました。ありがとうございました。(はるき)



文化祭は準備も片付け
お手伝いがんばりました！

にしなり大好き運動会
10月19日運動会準備と19日運動会のお手伝いに初めに参加しました。大せうの人が集まりました。ベビーカーで来た小さい子供や幼稚園の子供達、子供やお母さん達、体の不自由な車椅子に乗って来る人も何人かいました。小使達も現場内を駆けまわっているのを見て、元気がよくてかめいかな、親子でかくれんぼをしてたり、至りたりと、いろいろな輪を走って来た。輪をくぐり抜けるのを、車いすの人と一緒に、信じてもらって、盛り上がり、楽しんでいる。みんな、出逢えて本当に良かった。うれしかった。涙の秋の夜。
藤原

萩之茶屋文化祭 10/8

短い時間でしたが、両日とも見物に行きました。また、釜ヶ崎の園芸に携わった文化祭の賑やかな雰囲気を楽しめることが出来ました。ひと花笑利団のひと花さん、お花見も楽しんでましたよ。応援に来て下さった方も多くいました。これから増々地域の中、ひと花センターの存在が光る手助けがしています。お土産に拍手を貰うのは嬉しいものです。ステージの看板も目立っていました。大活躍。劇の練習、せんごいの用意、スタッフの方も百戦お疲れ様でした。 聖斗

10月28日(金)文化祭
出来た、出来た、出来た
ひと花笑利団が来た
新しい心とセンターへ
変わるから出来た
可愛いの娘もふりがさる
みんなも楽しむね

釜ヶ崎支援機構
釜ヶ崎センター
釜ヶ崎センター
釜ヶ崎センター



梅南スポーツ多目的広場の草刈りは
竹藪が広くとまやんががまやん



公園のベンチに座して 虫の声(裕)

ノーベル賞 ポブ何とかやらで ハルキ泣く(喜寿)

